



弓削商船だより

独立行政法人 国立高等専門学校機構 弓削商船高等専門学校

〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地 TEL 0897-77-4617 FAX 0897-77-4680
企画広報室 情報・広報係 ホームページアドレス <https://www.yuge.ac.jp>



令和5年度商船学科卒業式・専攻科（海上輸送システム工学専攻）修了式

目

次

| | |
|-------------------------------|---|
| 令和5年度入学式 | 1 |
| 令和5年度前期級長・副級長・学級担任一覧 | 1 |
| 新任教員の紹介 | 2 |
| 学生会よりごあいさつ | 3 |
| 弓削商船高専の制服がモデルチェンジしました | 3 |
| クラブ活動成績 | 4 |
| 学生体験談（剣道部・陸上競技部・将棋部） | 5 |
| 留学生紹介 | 6 |
| 国立モンゴル科学技術大学での海外インターンシップ・国際交流 | 7 |
| 各種資格試験合格者一覧 | 7 |
| 商船高専生のための仕事研究セミナー | 7 |
| S5乗船実習 | 8 |

| | |
|-----------------------------------|----|
| 令和5年度商船学科卒業式・専攻科（海上輸送システム工学専攻）修了式 | 9 |
| 高専制度創設60周年記念植樹式 | 9 |
| 令和5年度商船学科卒業生 各賞受賞者一覧 | 9 |
| 令和5年度商船学科卒業生 就職・進学先一覧 | 10 |
| 令和5年度AM修了生 就職先一覧 | 10 |
| 令和4年度M科・I科卒業生, AP修了生 就職・進学先一覧 | 11 |
| 令和5年度オープンキャンパス | 11 |
| チャレンジキャンパス2023 | 12 |
| 一日船長を実施 | 12 |
| 学術支援センター「メディコ」 | 13 |
| 練習船「三代目弓削丸」雑感 | 15 |

令和5年度入学式

4月6日(木)に令和5年度入学式を挙行し、今年度は本科生131名、留学生1名、専攻科生12名の計144名の学生が入学しました。

今年度も昨年度同様に入学生、在校生総代、保護者及び教職員のみの出席とし、座席の間隔を空けるなど、新型コロナウイルス感染予防対策をとった上で式典を挙行しました。

式ではまず、入学許可が行われ、本科入学生及び専攻科入学生による入学宣誓がありました。その後、石田校長から「日々の学校生活においては、寮生活もさることながら、課外活動が人間力形成にとって非常に有用です。そのためにも、クラブ活動や各種行事に積極的に参加し、大いに楽しみながら、学科や学年にとらわれずに多くの友人を作ってください。高専時代にできた友人は、一生の宝物となるはずです。そして充実した高専生活を送ってください」と式辞がありました。

続いて、在校生を代表して、商船学科4年の藤田絢音さんが「新型コロナウイルスの流行による行動制限も緩和され、本校でも様々な行事の開催を予定しています。行事に参加して仲間との思い出を作ったり、定期試験や資格試験に打ち込んだ

りして、時間を大切に過ごして欲しいと思います」と歓迎の言葉を述べた後、入学生を代表して電子機械工学科の峯松輝さんが「高専生活が始まると、大きな壁にぶつかることもあるかと思います。その時は、中学校で学んだ『視点を変えて行動すること』を生かして、何事にも前向きに、仲間と協力して乗り越えていきたいと思います。今後のご指導のほどよろしくお願いいたします」と力強い答辞を述べました。

式に出席した保護者に見守られながら、新しい制服に身を包んだ入学生の弓削商船高専での新たな生活が始まりました。



令和5年度 前期級長・副級長・学級担任一覧

| 学 科 | 学年 | 級 長 | 副 級 長 | 担 任 |
|---------|----|-----------------|---------|---------|
| 商船学科 | 5年 | 上 杉 匠 | 安 部 流 空 | 秋 葉 貞 洋 |
| 電子機械工学科 | 5年 | 上 野 智 貴 | 江 口 郁 輝 | 森 耕太郎 |
| 情報工学科 | 5年 | ジャルガルサイハンエンフビレグ | 藤 木 沙弥華 | 梶 田 温 子 |
| 商船学科 | 4年 | 田 中 夢 叶 | 後 藤 大 夢 | 中 村 真 澄 |
| 電子機械工学科 | 4年 | 渡 邊 喜 之 | 三 好 遼 弥 | 大 澤 茂 治 |
| 情報工学科 | 4年 | 箱 崎 和 寿 | 松 田 優 和 | 益 崎 智 成 |
| 商船学科 | 3年 | 山 本 楓 太 | 宮 岡 航 遙 | 山 崎 慎 也 |
| 電子機械工学科 | 3年 | 川 野 裕 豊 | 村 上 絢 音 | 政 家 利 彦 |
| 情報工学科 | 3年 | 徳 岡 桜 | 東 谷 京 佳 | 榎 本 浩 義 |
| 商船学科 | 2年 | 海老原 聡太郎 | 庄 司 宗太郎 | 水 崎 一 良 |
| 電子機械工学科 | 2年 | 松 本 大 和 | 石 川 路 明 | 富 永 亮 |
| 情報工学科 | 2年 | 樋 口 花 | 平 田 愛 美 | 日 下 佳 春 |
| 商船学科 | 1年 | 宗 實 凌太郎 | 鈴 木 裕 也 | 野々山 和 宏 |
| 電子機械工学科 | 1年 | 藤 田 知 浩 | 越 智 彪 雅 | 金 田 伸 |
| 情報工学科 | 1年 | 田名後 琳 夢 | 児 玉 凰 起 | 山 本 健 太 |



新任教員の紹介



商船学科 講師 松内 美緒

2023年5月より商船学科に着任しております。松内 美緒（まつうち みお）と申します。航海科の運送管理学を担当しています。神戸から弓削に引っ越して来まし

た。出身は福岡県で、神戸大学・海事科学部（旧神戸商船大学）を卒業しました。思い返せば大学入学の際、地元を離れて寮生活を始めるときは不安で一杯で、また寮に入ってから慣れるまでは緊張の毎日だったと記憶しておりますが、学生の皆さんの多くがこの親元を離れる経験をわずか15歳でしている事は本当に凄い事だと思います。強い目的意識を持って自分の意志で進路を決めて弓削に来たのでしょうか。今の学生生活は進路を決めた時に想像したように過ごせていますでしょうか？学生時代は本当にあつという間です。是非、15歳の自分が思い描いた生活を送り、充実した学生時代としてください。

こちらに来て驚いた事は、教員と学生の距離が非常に近い事です。物理的にも教員の研究室は皆さんの教

室の近くにありますが、気軽に教員の部屋を訪ねられる環境だと思います。

就職のサポートも手厚く、皆さんが社会に踏み出すまで強力なバックアップが付いています。この環境を上手く利用して、学ぶ事、社会で働く事、生きていく事、そんな事を周りの大人達との対話から感じ取り、お手本にしたり反面教師にしたりしながら自分の将来や生き方について考えて欲しいと思います。

私は大学卒業後、民間企業で働いていたので学校を離れて15年経ちますが、久しぶりに学校という環境に戻り自分の学生時代を振り返る事が多くなりました。記憶の中では楽しい時も苦しい時も常に同期の仲間が周りに居て、そして有難い事にその多くは今でも関係が続いており、遠く離れていても久しぶりに会えば仕事やプライベートの話題を共有出来る生涯の友達となっています。皆さんも、どうか身の回りの仲間を大切に生涯の友を弓削で沢山作って欲しいと思います。そして、弓削での生活を思い切り楽しみましょう。



総合教育科 准教授 冨田 博範

2023年4月1日弓削商船に着任した冨田博範（ただ ひろのり）です。体育担当です。出身は弓削島（高校まで）です。大学卒業後、愛媛県

の高校で6年、新居浜高专で29年、この度やっと弓削に帰ってきました。

弓削高校を卒業後、大学・就職、弓削生活の二倍以上が島を出ての生活になりました。

体育は大好きです。大学では剣道を専攻しました。寮生活でした。寮生活も今となっては楽しい思い出です。大好きな体育の話はまたおいおいと…、大学寮生活での話をほんの少しだけ…。

大学は国士館大学体育学部体育学科武道（剣道）専攻、東京都世田谷区世田谷、世田谷区役所の隣、高級住宅街のど真ん中に在ります。その学内に体育学部の学寮がありました。松陰寮（松陰神社の隣）は1～3階剣道部・4階空手部・5階柔道部・6階ラグビー部と陸上部の6階建て鉄筋コンクリート。

青雲寮は、剣道部のみ（一部屋6人～8人）2階建て。一部屋4人部屋の松陰寮は（1年～4年生の4人）部屋の仲間は変わりません。4年生が卒業すると1年生が入寮します。

剣道部員560人は全寮制でした。

学寮の日課は、5時起床 6時～7時朝稽古 朝食・掃除 9時～授業 16時30分～18時夕稽古 夕稽古後、居室清掃・寮内清掃・夕食（地下1階に大きな食堂）・風呂（寮生用の大浴場。別棟に徒歩2分）22時～点呼（廊下に整列して…、月1回学寮総員点呼・学寮前広場に各階ごとに整列学生服で）消灯は？？？あったかな？

当時は週6日制でした。土曜日は授業がお昼まで。剣道部の稽古は、月～土（土曜夕稽古後時々「解散」なる言葉が4年の剣道部幹事から大きな声で剣道場に響きます。1年生の歓喜が。「解散」の言葉は剣道部には神の言葉 日曜日の22時点呼まで誰にも使役されない時間ができます）。

こんな生活を4年間も送ってしまいましたが、とても有意義な（一般的な学生生活？とはかけ離れてましたが）学生生活でした。40年ほど前のことですね。楽しかったです（今となっては）（興味のある方はまたねー）。

弓削島生活、通学生も寮生も制約の多い居場所ですが、あなたの選んだこの場所で「楽しかったな～・良かったな～」と思えるように皆様と一緒したいな～よろしくです。

学生会よりごあいさつ

学生会長 商船学科 4年 藤田 絢音

学生会より本年度のあいさつを申し上げます。私たち前期学生会役員は全5名体制です。学校行事やより良い学校作り、すべての学生が過ごしやすい校内環境づくりに努めています。

今年度は新型コロナウイルスによる制限が緩和され、多くの行事を開催できました。主な学校行事は校内球技大会と瀬戸内2校定期戦です。特にマスク無しの球技大会は初めての試みでしたが全学生が参加し、大成功に終わりました。当初は緊張していたものの、学生同士が協力し、楽しく競い合うことができよかったです。

また、今年度から「学生主体として学校生活を創り上げていく」という新たな目標を学生会で掲げて挑戦しています。私たちは、より良い学校生活を送るために、あいさつ運動や身だしなみチェックを実施しました。これらは、教員や学生会役員だけではなく、学生自身も一緒に取り組むことで、学生が主体的

に取り組む活動にすることができました。私たちはこれらの学生主体の活動を通じて、自らの成長を実感できました。今後も学生主体の取り組みを多岐にわたって進め、より良い学校生活を送ることができるよう努めていきたいと思ひます。

半年間という短い任期の中ではありましたが、新たな目標のため日々全力を注ぎできました。学生会活動に対する、教職員ならびに関係各所の皆様の多大なるご支援・ご声援に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

最後に、次期学生会の皆様へ。次期学生会の皆様の方と知恵を結集して、素晴らしい学校生活を築いていってほしいと思ひます。学生たちの期待に応えて、全力で取り組んでいただけることを期待しています。



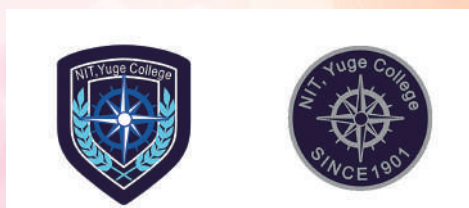
弓削商船高専の制服がモデルチェンジしました

令和5年度から新たに制服が変更になりました。デザイン性と機能性に優れており、動きやすくきれいなシルエット設計の制服は、厳しい基準をクリアした耐久性の強い素材を使用しています。家庭用洗濯機でも洗うことができます。胸に付けられたエンブレムはコンパスをイメージし、自らの未来の方向性を見定めながら、舵輪によって人生の舵取りする弓削商船高専のオリジナルデザインです。またボタンにデザインされた「1901」は本校の創立年を表しています。

男女ともにブレザーを採用し、他に少ない知的な空グレーを使い、誇らしさを感じられる色合いのブレザーは、脇部分の設計にこだわり、腕・背中の中のツッパリ感を軽減し、体に合うすっきりとしたシルエットです。白いラインが特徴の襟元パイピングは、目を引く顔まわりにデザイン性を持たせたワンランク上のスタイルです。

スラックスはブレザーと同素材のスーツスタイルで、クールな印象を持たせています。スカートは落ち着いたチェックの色合いで、弓削島周辺の穏やかな海をイメージさせます。下衣はスカートとスラックスを選ぶことができます。ネクタイ・

リボンに青系でまとめ、清潔感と全体の統一感を高めています。また、リボンとネクタイを選ぶことができます。



エンブレム

ボタン



新 制服

🌸🌸 クラブ活動成績 🌸🌸

| 部活動名 | 大会名 | 競技 | 成績 | クラス | 氏名 (個人の場合) | 場所 | 日程 |
|---------------|--------------------------------|------------------------------|--|----------------------|---------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| 陸上競技部 | 令和5年度 愛媛県高等学校 総合体育大会 | 男子走幅跳 | 第8位 | S1 | 森 旬輝 | 愛媛県総合運動公園 陸上競技場 | 令和5年 6月3日(土) ～5日(月) |
| 剣道部 | | 男子団体 | 3回戦敗退 | | | 愛媛県武道館 | 令和5年 6月3日(土) 4日(日) |
| アーチェリー | | 男子個人 | 第6位 | S2 | 村上 銀亮 | 今治市菊間町 あばらこ射場 | 令和5年 6月4日(日) |
| 陸上競技部 | 第60回 四国地区高等専門学校 体育大会 | 女子100m | 優勝 | I4 | 田房 真歩 | 西条市ひうち 陸上競技場 | 令和5年 7月15日(土) 16日(日) |
| | | 女子走幅跳 | 優勝 | I4 | 田房 真歩 | | |
| | | 男子100m | 優勝 | M5 | 藤原 翔一 | | |
| | | 男子走幅跳 | 優勝 | M5 | 藤原 翔一 | | |
| | | 女子砲丸投 | 優勝 | S2 | 水野さくら | | |
| | | 男子400m | 第2位 | S5 | 栗田 将渡 | | |
| | | 男子砲丸投 | 第2位 | I5 | 神田 雅人 | | |
| | | 男子円盤投 | 第2位 | I5 | 神田 雅人 | | |
| | | 女子800m | 第2位 | I4 | 田房 真歩 | | |
| | | 男子5000m | 第3位 | S2 | 稲見 斗汰 | | |
| | | 男子110mH | 第3位 | I4 | 小林 大聖 | | |
| | | 男子4×100mR | 第3位 | S5 M5 I4 S1 | 栗田 将渡 藤原 翔一 小林 大聖 森 旬輝 | | |
| 男子走幅跳 | 第3位 | S1 | 森 旬輝 | | | | |
| 男子三段跳 | 第3位 | M5 | 藤原 翔一 | | | | |
| 男子個人の部 | 第3位 | S5 | 魚 義盛 | | | | |
| 女子個人の部 | 準優勝 第3位 | I2 S3 | 藤原 歩華 竹村 心 | | | | |
| 剣道部 | | | | | | 愛媛県武道館剣道場 | 令和5年 7月8日(土) 9日(日) |
| バスケット ボール部 | | 女子 | 準優勝 | | | 高知県立春野 総合運動公園体育館 | 令和5年 6月30日(金) 7月2日(日) |
| 野球部 | | 硬式野球 | 準優勝 | | | 三豊市豊中サン・ス ポーツランド野球場 (香川県三豊市) | 令和5年 7月7日(金) ～9日(日) |
| ヨット部 | 鹿児島国体2023 選手選考レース | セーリング競技 少年男子420級 | 優勝 | I1 S1 | 北川 淳朗 吉岡 晴月 | 新居浜マリナー | 令和5年 7月8日(土) 9日(日) |
| | | セーリング競技 少年男子レー ザーラジアル級 | 第3位 | I1 | 伊藤 音人 | | |
| 将棋部 | 第36回 全国高等学校将棋 竜王戦(愛媛県大会) | | 第3位 | I1 | 藤岡 未来 | 松山市男女共同参画 推進センター | 令和5年 7月16日(日) |
| 吹奏楽部 | あおによし 音楽コンクール奈良 チャレンジコース | チャレンジ部門 | 息の合ったア ンサンブル賞 | M5 S3 | 瀬野 舞子 八木 優斗 | 兵庫県立尼崎青少年 創造劇場 ピッコロ シアター小ホール | 令和5年 8月11日(金) |
| テニス部 | 尾道市 スポーツフェスティバル 総合開会式 | テニス競技 | 令和5年度 尾道市体育協 会 体育賞 (成績優秀者の部) | 生1 生1 I卒業生 | 村上しずく 村上ヒカリ 山内 七聖 | チャレンジござかな くんアリーナ (広島県尾道市) | 令和5年 8月20日(日) |
| 陸上競技部 | | 陸上競技 | 令和4年度 優秀選手賞 (一般財団法人愛 媛陸上競技協会) | M5 I4 S2 | 藤原 翔一 田房 真歩 水野さくら | | |
| | 第58回 全国高等専門学校 体育大会 | 女子走幅跳 | 優勝 | I4 | 田房 真歩 | デンカビッグスワン スタジアム (新潟県新潟市) | 令和5年 8月26日(土) 27日(日) |
| | | 女子砲丸投 | 第6位 | S2 | 水野さくら | | |
| 女子やり投 | | 第7位 | S2 | 水野さくら | | | |
| 剣道部 | | 女子個人の部 | 準優勝 | S3 | 竹村 心 | 千葉県総合スポーツ センター武道館 (千葉県千葉市) | 令和5年 8月26日(土) 27日(日) |

学生体験談

私にとっての剣道

商船学科 3年 竹村 心



剣道部

私が9年間続けている剣道についてお話ししたいと思います。

皆さんは剣道について、どのようなイメージを持っているのでしょうか？竹刀をふる姿がカッコいい、防具が重たそうなど。様々なイメージがあると思います。私も剣道を始めるまではそのようなイメージでした。しかし、剣道を始めると、実際は0.1秒の差で勝敗が決まる、とても厳しい武道だと言うことを知りました。元々剣道をしていた母の影響もあり、始めた剣道ですが小学生時代は全くと言っていいほど勝てませんでした。試合にでても1回戦負けが当たり前。同じ頃に剣道を始めた兄弟が選手に選ばれる中、私はいつも選ばれず、ただ応援席から試合を眺めることしかできませんでした。そんな私でしたが、沢山の方がご指導、応援してくださったおかげでこの弓削商船高専に入学してからも剣道を続けることができました。そして、この夏全国高専大会で個人準優勝することができました。思うように結果が出せなかった時代から、本当に自分でもここまで成績を残すことができると思っ

ていませんでした。本当にご指導、応援してくださる方々に感謝の気持ちでいっぱいです。しかし、この結果に満足することなくさらにより良い結果が出せるように、ご指導してくださる教官、コーチの方、応援してくださるOB、OGの先輩方、現地まで応援に来ていつも支えてくれる両親のためにも、仲間と共にこれからも頑張っていきたいと思います。いつも負けてばかりで試合に負けるたびに泣いてばかりだった私に、剣道をすることの楽しさ、一つの事を継続することの大切さ、頑張ること・努力することの大切さを教えてくれた両親と尊敬するKさんに一番感謝を伝えたいです。本当にありがとうございます。

ここまで読んでくださり、ありがとうございました。



「弓削商船高専」だから、陸上競技を続ける。

情報工学科 4年 田房 真歩



陸上競技部

私たち陸上競技部は自己ベスト更新のため、日々練習に励んでいます。陸上は個人競技が多く、自身との闘いであることが魅力の一つです。

令和3年度、4年度は私にとって試練の年であり、四国高校総体は女子走幅跳と女子三段跳でインターハイ出場を掲げましたが目標には届かず。全国高専大会では女子走幅跳で優勝を目指しましたが2年連続で同学年に敗れ、第2位の結果となりました。

しかし、当時、非常に悔しい思いをしたのは私だけではなく、応援してくれた地元の方々や部員と顧問、友達や家族でした。身近な方々からの「惜しかったね」「次は優勝」という言葉にプレッシャーを感じることもありましたが、同時に、どんなときも私に期待して応援してくれる人がいることに、とても感謝していました。

今年度の全国高専大会では、昨年の優勝者は出場していませんでしたが「昨年1位の記録を超えて優勝す

る」という強い決意で挑みました。結果は、女子走幅跳で5m35cmを記録し、目標も達成して念願の優勝をつかみ取りました。たくさんのお支えのおかげで、ここまで頑張れたこと、多くの方々へ希望と感動を与えることができたことを非常に嬉しく思います。

弓削商船高専は「もう一度、輝くことができる場所」だと私は確信しています。

学生として続けてきた陸上競技人生は最高なものであったと胸を張って言い切れるよう、最後まで闘い抜きます。来年度の目標は中四国インカレ入賞と全国高専大会2連覇です。これからも、私の誇りである弓削商船高等専門学校陸上競技部の応援をよろしくお祈りします。



学生体験談

今年の将棋部

情報工学科 4年 井上 裕太



将棋部

こんにちは。将棋部部長の情報工学科4年井上裕太です。今日は将棋大会に参加したことについて話した

と思います。将棋部は、ここ数年大会参加どころか普段の部活動すら行われていない状況でした。しかし、高い実力を持つ新入生の藤岡くんが入部し、今年から活動を再開しました。放課後から夕食前の時間まで、学生ゼミ室で部員同士、または顧問の先生と対局や局面の研究をしています。藤岡くんが入部してから、高いレベルで練習ができるのでモチベーションの上昇につながっています。

7月には、全国高校将棋竜王戦愛媛県大会に藤岡くんが参加し、3位と健闘しました。優勝には惜しくも届きませんでしたが、藤岡くんの実力を確信すると同時に、一緒に大会に出たいと感じ、一層将棋部の活動に力を入れました。

そして8月には、第30回全国高等専門学校将棋大会に私と藤岡くんの二人で参加しました。過去10年以上参加していなかった大会ですが、今年は手応えを感じ、参加を決めました。私にとって初めての大会だったの

で、自分の力が全国という場で通用するか不安でしたが、予選トーナメントを勝ち抜き、藤岡くんと共に決勝トーナメントに進出することができました。全国大会はレベルが高いらしく、毎年参加している他高専の顧問によると、決勝トーナメントに進んだことは、かなり力があることらしいです。決勝トーナメントでは序盤で敗退してしまい、対戦相手の強さを感じましたが、色々な高専の選手と対局でき、満足感の高い大会でした。

今回将棋の大会に参加して、多くの人と将棋を通してつながる楽しさを知ることができ、これからも様々な大会に参加したいと感じました。しかし、現在将棋部で活動している人数は2人であり、これからの活動のために一人でも多く入部してほしい状況です。世間で藤井聡太八冠の活躍が話題となっている、この機会にあなたも将棋を始めてみませんか。



留学生紹介

電子機械工学科 3年 ヒアン シックトング



みなさん、こんにちは。カンボジアからの留学生、ヒアン シックトングです。今年の12月に21歳になります。現在、私は電子機械工学科を専攻する3年生です。一部の方々は、壮大なアンコールワット寺院で有名なカンボジアを知っている

かもしれませんが、近いうちに、私が弓削で学ぶ初のカンボジア人学生として、カンボジアも弓削のことで知られるようになるかもしれません。

日本での学習を選ばれる前に、筆記試験、面接、さらには健康診断など、さまざまな準備を経て選ばれました。最初の年、私は東京の日本語学校で学びました。そこは便利で賑やかな環境で、多くの面白い場所があり、すべてがうまくいっているように感じました。しかし、その日本語学校を卒業した後、私は大都市や混雑地から遠く離れた場所、弓削島で学ぶことに選ばれました。ここでは

コンビニやカフェが少なく、特に鉄道がないことが注目されます。移動手段としては、通常、フェリーを利用する必要があります。

しかし、ここに数か月間滞在してみて、すべてが変わりました。まるで日本の別の側面を発見したようです。驚くべきことに、弓削島は日本の国立公園の一部であり、平和な環境、美しいビーチ、ここに住む人々の親切さが、この島を本当にユニークな場所にしています。この場所は非常にリラックスできる場所で、新しい習慣を作ることができました。自由な時間には友達と釣りに行ったり、ビーチを探索したり、近隣の島を自転車で巡ったり、この島の自然の美しさに浸ったりしています。

私は先生、友達、先輩からたくさんの愛情を受けました。まだ3年間学ぶ時間が残っているので、この島で素晴らしい人の一員になり、このコミュニティに良い印象を残すことを願っています。この場所は私の最高の思い出として心に特別な場所を持ち続け、ここでの経験を楽しみにしています。

国立モンゴル科学技術大学での海外インターンシップ・国際交流

9月3日(日)～17日(日), モンゴルウランバートル市にある国立モンゴル科学技術大学・動力工学学校 (School of Power Engineering, Mongolian University of Science and Technology), 国立モンゴル科学技術大学・交通機械工学校 (School of Mechanical Engineering and Transportation, Mongolian University of Science and Technology) で, 本校の学生3名(電子機械工学科5年生2名, 生産システム工学専攻1年生1名)が, 海外インターンシップ・国際交流訪問を行いました。

学生達は, インターンシップの研究テーマである「ウ

ランバートルの大気中の粒子状物質の濃度の測定」や「自動車エンジンの排気ガスの測定」実験などを行いました。英語で様々な授業や実験を行い, 専門だけではなく英語の勉強にもなりました。

また, チンギス・ハーン博物館, チンギス・ハーン像テーマパークなどを見学しました。参加した学生にとって国際的な視野を持った技術者として成長するための良い刺激となりました。本インターンシップの一部は, 日本学生支援機構 (JASSO) の支援を受け, 実施されました。



各種資格試験合格者一覧 (令和5年2月～8月)

(学年は取得時)

◆海技士 (航海) 2級

平田 晴規 (S5)

山崎 希海 (S4)

◆海技士 (機関) 1級

村上 柚月 (S4)

◆海技士 (機関) 2級

岡田 楓斗 (S3)

◆P検3級

鮫島 凜織 (I2)

藤田 杏衣 (I2)

樋口 花 (I2)

◆QC検定

木村 郁斗 (I3)

商船高専生のための仕事研究セミナー

5月27日(土), 本校の第一体育館において, 「商船高専生のための仕事研究セミナー」を開催しました。一般の学校ではこのような企業研究セミナーは秋から冬にかけて行われますが, 4年生の大型船実習の時期や5年生の就職活動時期を考慮して商船学科のみを対象とし, 初の5月開催となりました。

対象となる学生は, 本校商船学科1年生から5年生と専攻科(海上輸送システム工学専攻)の学生となります。さらに, 本校の商船学科の学生に加え, 瀬戸内の大島商船高専の商船学科3～5年生(計49名)および, 広島商船高専の商船学科4～5年生(計55名)も参加し, 3校合同でセミナーを行うことも初の試みとなります。参加企業は86社, 内訳は2/3は海上職, 1/3は陸上職となります。

本校において, 低学年もセミナーに参加しているのは, 特に船舶に関する企業は船員として船で働く企業や, 陸上から船や船員のサポートや管理を行う企業, その両方を行う企業など, 企業ごとに働き方やキャリアの形成が大きく異なります。そのため, 低学年から多くの企業に接することで, 学生が自分の資質や適性, 学生の持つ企業のイメージと企業から学生に求められている資質等のギャップを減らすことを目的としています。



S 5 乗船実習

商船学科 5年 実習生 航海コース 中井 冴風

私は、航海系の実習生として4月から6月までVLCC（石油タンカー）、6月から9月までPCC（自動車運搬船）に乗船する社船実習に参加しました。

VLCCでは、日本から中東までの往復を航海し、PCCでは、スペインで乗船し、ベルギー・イギリス・日本・カナダ・アメリカの順で航海し、多くの経験を積むことができました。

約6ヶ月の実習で、仕事の大変さと自分の甘さを学びました。実習生とofficerの違いは責任の違いにあると考えます。実習生は、常に誰かに監督してもらっている状態で実習を行い、何か危険なことがあれば止めてもらえる立場でした。しかし、officerである3等航海士になれば初めての仕事でさえ、一人又はフィリピンクルーを従えて、人に指示する立場になるため責任が伴います。

ここで一つ、PCC乗船時にアメリカで荷役を行っていた時の話を紹介したいと思います。

荷役を行う際、ランプ（船舶が装備している、自動車の渡ることができるスロープ）角度が規定以下か、安全かどうかを確認して開始します。これは、ランプ内で事故を起こした場合に船側の責任になるからです。この時は、規定以上であるにもかかわらず、陸側の責任者は荷役を始めようとしていました。そこで本船の3等航海士はランプのど真ん中に立ち、物理的に荷役をストップさせました。アメリカ人の陸側の責任

者及びショベルカーの運転手は激怒して3等航海士を怒鳴り、ショベルカーを接近させるなどの威嚇をしましたが、航海士は規則と安全のために譲りませんでした。

もし私とその立場ならアメリカ人の勢いと圧に押され、荷役を開始させていたかもしれません。私は心のどこかで3等航海士になることは簡単なことだと思っていました。しかしこの場面を見たり、共に生活する中で、知識だけでない大きな差を感じました。

私達実習生が3等航海士として働くまで残りまもないです。3等航海士としての器はまだですが、弓削商船高専で学んだことを活かし、前向きに謙虚に、努力していきたいと思います。

長い文章ですが、最後まで読んでいただきありがとうございました。



スエズ運河航行中の時の一枚

商船学科 5年 実習生 機関コース 仁井田 康一郎

商船学科は最終学年で6ヶ月間の航海訓練を行います。私は、2年時や4年時でコロナウイルスの影響で全く遠洋に出ることができなかつたので、初めての遠洋航海を経験することとなり、シンガポールまでの航海を実習として学ぶことができました。

往航では大型台風2つ、復航では3つに挟まれての航海で、なんと23度の傾きを経験することになり、大変緊張しましたが無事乗り越えることができました。

技術面では高さ1,620mm、径500mmものピストン抜きの実習があり、船のエンジンがどれだけ大きいものか実感しました。社会に出てからは銀河丸以上の機器を扱うことになるので実践したことを糧に努力したいです。

船上生活では降ってくるような満点の星空や、50頭以上のイルカの群れが銀河丸についてくる様子を目の

当たりにして、つらいことばかりではなく、ここになければ経験できないこともある仲間たちと感激したのも良い思い出です。経験豊かな教官方のもとで学校だけでは知りえなかつたことを学ぶことができたのは、これからの船員生活で私の宝物になると思います。



令和5年度商船学科卒業式・ 専攻科（海上輸送システム工学専攻）修了式

9月23日(土)、令和5年度商船学科卒業式・専攻科（海上輸送システム工学専攻）修了式を挙行し、卒業生31名及び修了生2名に卒業証書・修了証書が授与されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行を受け、4年ぶりに多数の来賓の方をお招きして式典を挙行することができました。

石田校長から「これからの人生において、楽しいこと、苦しいこと、そして挫折も味わうことでしょう。どうか、下を向くことなく胸を張り、常に未来を見据え、自分の進むべき道を見失うことなく、今を大切に生きてください」と式辞が述べられました。また、来賓の井原巧衆議院議員、上

村俊之上島町長、谷口功高専機構理事長、広重康成全日本船舶職員協会会長から祝辞をいただき、卒業生・修了生は引き締まった表情で聞き入っていました。

続いて、在校生総代の商船学科3年・岡田楓斗さんが送辞を述べた後、卒業生総代の永井達也さんによる答辞が行われました。

最後に、卒業生一同が登橋礼（とうしょうれい）を実施し、「ごきげんようー！」の掛け声とともに、全員の制帽が美しく宙を舞いました。

卒業生・修了生たちは穏やかな弓削の海に見守られながら、新しい人生航路へと出航しました。

高専制度創設60周年記念植樹式

9月23日(土)、高専制度創設60周年記念事業「高専の森」植樹式を本校野球場横で開催しました。

植樹式では、石田校長による挨拶後、井原巧衆議院議員及び上村俊之上島町長から祝辞をいただきました。続いて、井原議員、上村町長、柏木実同窓会長、徳岡誠後援会長、谷口功高専機構理事長、石田校長、藤本隆士教務主事、岡田楓斗学生会長による「アオダモ」の植樹が行われ、最後に谷口理事長が謝辞を述べました。「アオダモ」の花言葉は、「幸福な日々」「未来への憧れ」で、弓削商船高等専門学校に入学した学生が、幸福な学校生活を過ごし、また、希望にあふれる未来を思い描くことができるようにとの想いを込め

て選定しました。末永く学生・教職員を見守ってくださることを祈念し、植樹が行われました。



令和5年度商船学科卒業生 各賞受賞者一覧

| 賞名 | 航海コース | | 機関コース | |
|----------------------------------|-----------|---------|-------------|-----------|
| 全日本船舶職員協会賞 | 清水多間 | | 仁井田 康一朗 | |
| 同窓会会長賞 | 中井 冴 風 | | 岩 部 悠 紀 | |
| 海技教育財団会長賞 | 松 島 暖 樹 | | 室 田 立 樹 | |
| 日本船舶海洋工学会奨学褒賞 | 岡 田 洋 太 郎 | | 拝 郷 法 華 | |
| 日本航海学会奨学褒賞 | 山 本 悠 陽 | | — | |
| 日本マリンエンジニアリング学会 優秀学生奨励賞「山下勇賞」 | — | | 永 井 達 也 | |
| 精励賞 | 田 井 千 翔 | 中 井 冴 風 | 岩 部 悠 紀 | 松 浦 駿 |
| | 平 田 晴 規 | 松 島 暖 樹 | 内 田 楽 | 室 田 立 樹 |
| | 山 本 悠 陽 | | 梅 野 悠 雅 | 香 川 凜 太 郎 |
| | | | 仁 井 田 康 一 朗 | 拝 郷 法 華 |

■体育功労賞

| 氏名 | 所属クラブ | 活動成績 |
|---------|-------------|---|
| 仁井田 康一郎 | 陸上競技部 | 令和4年度全国高等専門学校体育大会 400m 出場 令和4年度全国高等専門学校体育大会 4×400mR 出場 令和3年度全国高等専門学校体育大会 400m 出場 令和3年度全国高等専門学校体育大会 4×400mR 出場 令和元年度全国高等専門学校体育大会 4×100mR 出場 平成30年度全国高等専門学校体育大会 4×400mR 出場 |
| 松島 暖樹 | サッカー部 | 令和2年度全国高等専門学校サッカー選手権大会出場 |
| 山口 弘記 | サッカー部 | 令和2年度全国高等専門学校サッカー選手権大会出場 |
| 梅野 悠雅 | バスケットボール部 | 令和4年度全国高等専門学校体育大会出場 令和元年度全国高等専門学校体育大会出場 |
| 向殿 寛太 | バスケットボール部 | 令和4年度全国高等専門学校体育大会出場 令和元年度全国高等専門学校体育大会出場 |
| 永井 達也 | 剣道部 | 令和4年度四国地区高等専門学校体育大会剣道競技男子団体の部優勝 (全国高等専門学校体育大会出場) |
| 成瀬 岳 | 剣道部 | 令和4年度四国地区高等専門学校体育大会剣道競技男子団体の部優勝 (全国高等専門学校体育大会出場) |
| 岩部 悠紀 | 水泳部 | 令和元年度全国高等専門学校体育大会水泳競技 男子400m自由形出場 |
| 杉山 楓学 | ラグビーフットボール部 | 平成30年度四国地区高等専門学校体育大会 優勝 (全国高等専門学校体育大会出場) |
| 茂木 佑斗 | ラグビーフットボール部 | 平成30年度四国地区高等専門学校体育大会 優勝 (全国高等専門学校体育大会出場) |
| 清水 多聞 | 弓道部 | 令和3年度第8回全国高等専門学校弓道大会中四国予選 男子団体優勝 (全国高等専門学校体育大会出場) |

令和5年度商船学科卒業生 就職・進学先一覧

■就職

<航海コース>

| | | |
|--------------|----------------|------------|
| 宇部興産海運株式会社 | NSユナイテッド海運株式会社 | 川崎近海汽船株式会社 |
| 栗林商船株式会社 | 三徳船舶株式会社 | 株式会社商船三井 |
| 株式会社東栄リーフライン | 日本郵船株式会社 | 美須賀海運株式会社 |

<機関コース>

| | | |
|---------------|----------|----------------|
| 旭海運株式会社 | 飯野海運株式会社 | NSユナイテッド海運株式会社 |
| 国華産業株式会社 | 三徳船舶株式会社 | 正栄汽船株式会社 |
| ダイハツディーゼル株式会社 | 玉井商船株式会社 | 東慶海運株式会社 |
| 福寿船舶株式会社 | 福神汽船株式会社 | 三菱鉱石輸送株式会社 |
| 明治海運株式会社 | | |

■進学先

| | | |
|----------------|--|--|
| 弓削商船高等専門学校 専攻科 | | |
|----------------|--|--|

令和5年度専攻科（海上輸送システム専攻）修了生 就職先一覧

| | | |
|--------------|----------|--|
| 新日本海フェリー株式会社 | 玉井商船株式会社 | |
|--------------|----------|--|

令和4年度電子機械工学科卒業生 就職・進学先一覧

■就職

| | | |
|-------------------|----------------------|-----------------|
| 株式会社イシダ | 井原精機株式会社 | エヌエスディ株式会社 |
| 川重マリンエンジニアリング株式会社 | キヤノンメディカルシステムズ株式会社 | 株式会社光電製作所 |
| GEヘルスケア・ジャパン株式会社 | 四国電力株式会社 | 株式会社ダイコーテクノ |
| 大洋電機株式会社 | 株式会社タダノ | 田中貴金属工業株式会社 |
| 日本オーチス・エレベータ株式会社 | 備商株式会社 | 株式会社FEBACS |
| 富士電機株式会社 | 富士フィルムヘルスケアシステムズ株式会社 | 古野電気(株) |
| 株式会社堀場テクノサービス | 三浦工業株式会社 | 三井E&Sシステム技研株式会社 |
| 三菱重工機械システム株式会社 | 三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 | 村田機械株式会社 |
| ムラテックCCS株式会社 | 株式会社ユーテック | |

■進学

| | | | |
|------|----------|----------|----------------|
| 愛媛大学 | 豊橋技術科学大学 | 長岡技術科学大学 | 弓削商船高等専門学校 専攻科 |
|------|----------|----------|----------------|

令和4年度情報工学科卒業生 就職・進学先一覧

■就職

| | | |
|--------------------|--------------------|-------------------|
| 株式会社インフォコム西日本 | NOK株式会社 | 株式会社エヌ・ティ・ティ・エムイー |
| エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社 | 株式会社NTT東日本-南関東 | 株式会社NTTフィールドテクノ |
| 関西電力送配電株式会社 | キヤノンメディカルシステムズ株式会社 | 京セラ株式会社 |
| コニカミノルタジャパン株式会社 | サントリースピリッツ株式会社 | サントリーブロダクツ株式会社 |
| 株式会社ジェイエスクープ | JFEスチール株式会社 | ダイキン工業株式会社 |
| チームラボ株式会社 | 株式会社日立アドバンストシステムズ | 富士通株式会社 |
| 株式会社マイスターエンジニアリング | 株式会社牧野技術サービス | マツダ株式会社 |
| 三菱電機ビルソリューションズ株式会社 | 横河ソリューションサービス株式会社 | 株式会社LIXIL |

■進学

| | | |
|----------|----------------|--|
| 豊橋技術科学大学 | 弓削商船高等専門学校 専攻科 | |
|----------|----------------|--|

令和4年度専攻科（生産システム工学専攻）修了生 就職・進学先一覧

■就職

| | | |
|--------------|---------------------|--------------------|
| 株式会社アイ・エス・ビー | NTTコムエンジニアリング株式会社 | 株式会社NTTフィールドテクノ |
| 尾道市役所 | 上島町役場 | デロイト トーマツ サイバー合同会社 |
| 東芝ITサービス株式会社 | 三菱地所プロパティマネジメント株式会社 | 京セラ株式会社 |

■進学

| | | |
|-----------|-----------|--|
| 九州工業大学大学院 | 広島市立大学大学院 | |
|-----------|-----------|--|

令和5年度 オープンキャンパス

◇第1回

7月22日(土)・23日(日)の2日間で、250組、中学生・保護者等を含め668名の方に参加いただきました。

各学科イベントや練習船弓削丸の体験航海のほか、希望者向けに進路相談会や学寮見学を行いました。また、新たなイベントとして、本校女子学生との交流フォーラムを実施し、45名の女子中学生が参加しました。異なる中学校間の交流だけでなく、入学前の不安の解消に繋がったようです。

参加者のみなさまからは、「真剣な取り組みや生の声を聞くことができ良かった。」「親身にお話を聞いていただき、質問にも快く答えていただいた。」「自分も先輩方のように、親身に後輩に教えられる先輩になりたい。」といった感想をいただきました。

◇第2回（オンライン開催）

9月3日(日)の午前と午後計2回のYouTube Live配信を行い、約71名(延べ視聴者数)の方が参加されました。当日は、校長挨拶、各学科や本校の特徴・魅力、学生寮と入試についての説明、チャットによる質疑応答を行いました。オンラインであるため、北海道、関東、関西から申込もありました。オンラインチャットには、多くの質問が寄せられ、関心の高さから商船祭に来校するという参加者の声もありました。



第1回オープンキャンパス 弓削丸体験航海の様子

チャレンジキャンパス2023

総合教育科 助教 八原 瑠里

8月5日(土)に「チャレンジキャンパス2023」を開催しました。

本イベントは、子供たちに科学技術の楽しさや素晴らしさを伝えるため、各学科がさまざまな講座を企画し、学びの場を提供するというものです。本年度は、「航海術を学んでお宝をさがそう！」(商船学科)、「プログラミングでお絵かき」(情報工学科)、「機械に欠かせない歯車をつくって学ぼう！」(電子機械工学科)、「卵の殻などからハンドクリームを作ってみよう！」(総合教育科)など、4学科13講座が実施されました。

当日は約100名の方が来場し、「知りたい!」「やりたい!」という知的好奇心を科学技術の学びへとつなげていました。参加者には、講座を修了すると1枚のシールが手渡され、それを4枚集めると「弓削商船かがくはかせ号」が授与されます。小さな博士たちは、初めての体験に目を輝かせ、科学技術の面白さを全身で体感しているようでした。来場者からは、「どれも面白く楽しく、夢中になれるものばかりでした」、「先生方やスタッフの学生さんたちが大変丁寧に接してくださり、とても満足していたようです。来年もぜひ参加したいと思います。」とい

った感想が寄せられました。

チャレンジキャンパスの魅力は、参加者が「チャレンジ」という意識で学問と出合えることです。義務や受け身ではなく、自分がやりたいことを自分で選び、とことん追究する。キャンパス(高専・大学)の学びはこのようなチャレンジの連続です。そして、このひたむきなチャレンジが今後の科学を発展させていきます。そうした意味でも、本イベントが子どもたちの知的好奇心と学びをつなぐ機会になれば幸いです。



一日船長を実施

7月29日(土)、7月30日(日)の2日間、練習船「弓削丸」による体験航海「一日船長」を愛媛県松山市及び今治市で実施しました。両日とも受付開始から数日で定員の上限に達し、海の日に関連した本校の行事として、関心や人気の高さが伺えました。今年度は一般募集での参加者に加え、海洋少年団からの参加もあり、体験航海は2日間で計135名の親子が参加しました。

船や海に関わる仕事の説明を受けた後、船内各所を巡るスタンプラリーを行いました。子供たちは、ラリーポイントを巡りながらブリッジで舵を取って操船したり、デッキから望遠鏡で遠くの島や船を眺めたり、エンジンコントロールルームで計器の説明を受け、それぞれ思い思いに約1時間の船旅を楽しみました。ラリーポイントでは、本校学生が各所の説明をし、参加者からの質問にはきはきと答え、一緒に記念撮影をする姿も見られました。

体験航海の最後には、参加した子供たち一人一人に、記念として「船長証明書」が手渡され、笑顔で保護者のもとへ持ち帰り、誇らしげに見せていました。また、松山市内海洋少年団の園児からお礼の手

旗信号を披露していただき、本校学生も手旗信号で「またきてね」と返礼を行いました。

参加者からは「普段見ることの出来ない所が見えてとても楽しかった」、「船は自分たちには、とても必要なことがわかりました」、「学生が詳しく説明してくれて楽しかった」等の感想が寄せられるなど高い評価を得ることができました。また、本校練習船「弓削丸」による体験航海を通じて海事思想の普及を図ることで地域に対しても大いに貢献できました。

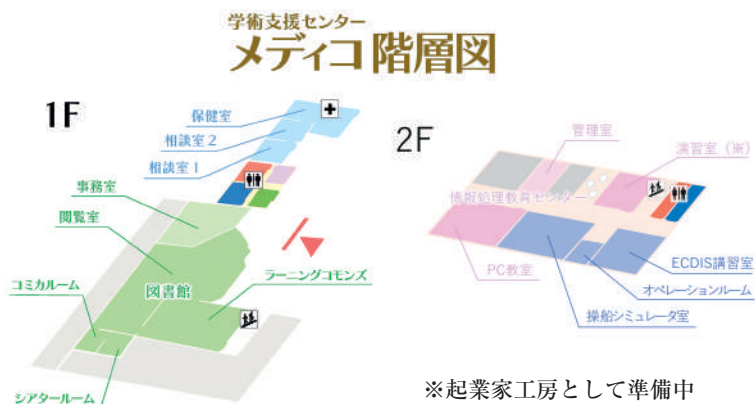


操船体験

学術支援センター メディコ

令和5年3月図書館棟の改修により学術支援センター「メディコ」が設置されました。

図書館、情報処理教育センター、保健室・学生相談室、操船シミュレータ室、ECDIS講習室から成る複合施設で、学生の学びをサポートしています。



図書館

落ち着いた綺麗な空間に生まれ変わりました。新しくできた“ラーニングコモンズ”にはキャスター付き机と椅子があるので、あらゆる人数でのグループ学習に対応することができます。また、壁一面のホワイトボードもオススメです。閲覧室は一人席を多く設け、静かに読書、学習をするのに適した空間になっています。また、完全個室のシアタールームは防音設備も整い、大音量で映画を楽しむことができます。



ぜひ、新しくなった図書館に足を運んで、職員にも気軽に話しかけてください。

情報処理教育センター

教職員や学生の教育研究活動、教育用計算機システム120台の運用・管理、ネットワークシステムの構築と運用、本校のセキュリティ対策等を行うため設置された共同利用施設です。

PC教室には、50台のPCを設置し、工学系の授業だけでなく、卒業研究やCBT (Computer Based Testing), P検 (ICTプロフィシエンシー検定)、情報セキュリティイベント等でも利用されています。

管理室には、常勤職員が2名常駐し、学生がログインパスワードを忘れた場合などPCに関する相談に対応しています。



開放時間：午前8:30～午後5:00

操船シミュレータ室

平成24年3月に大型フルミッション操船シミュレータを導入しました。航海計器は船舶で使用している実機を取り入れているため、本格的な操船訓練を行うことができます。また、商船高専では初めて床面スクリーンを設置して下方視界映像を投影しており、国内でも数少ない離着岸訓練の行える操船シミュレータです。



ECDIS講習室

商船学科航海コースの学生に対して、ECDIS (電子海図情報表示装置) 講習を実施しています。適切な使用法や操作方法を学び、Genericコースを修了することができます。教官卓で作成した訓練シナリオを学生端末13台で同時に再現することができ、学生が航海計画や航路監視について学ぶことができます。また、操船シミュレータと連結しており、操船訓練を行いつつECDIS講習が実施できるシステムです。



起業家工房センター

学生の起業や地域産業の振興のきっかけとなる教育環境を整えることを目的として設立し、「離島工学」に基づくスタートアップ人材の育成を支援します。

ものづくり教育研究棟及び学術支援センター「メディコ」に起業家工房を併設し、学生の自由な発想に基づく活動の場を提供します。

学生相談室

学生の皆さんが充実した学校生活を送ることができるようサポートしています。気軽に利用してください。

学生相談室では、主に以下のことを行っています。

- ①家庭生活や学業、友人関係、精神的健康等に関する相談受付（希望する学生・保護者）
- ②学校生活の困り感について全体的に把握するためのアンケート
- ③精神的健康促進のための研修や情報発信（相談室だより）

「保健室」で予約します。



保健室

学生の健康診断、健康相談、学校管理下の傷病への応急処置、保健衛生の管理と学生の健康の保持増進を図るため設置され、看護師が常駐しています。

併設された学生相談室と連携し、学生の心身の健康をサポートしています。

カウンセラー紹介

| | | | |
|-----|-------------|-------|-------------------|
| 月・水 | 12:00～19:00 | 林 祐太郎 | カウンセラー |
| 木 | 14:00～19:00 | 春田 裕和 | スクール ソーシャルワーカー |
| 木・金 | 13:00～18:00 | 端野 愛 | カウンセラー |

毎月、学生相談室だよりを発行し、学校ホームページにも掲載していますのでご覧ください。



相談室ホームページ QRコード

史料館リニューアル

昭和46年11月に設置された記念館「善林堂」から引き継いだ資料を展示しています。また、商船学科の前身である当時の航海学科、機関学科関連の資料に加え、昭和60年以後新設された商船学科、電子機械工学科、情報工学科関連の資料を展示しています。見学を希望される方は、史料館隣の学術支援センター「メディコ」内、図書館職員にお声掛けください。

史料館開館時間

平日 8:30～18:00 / 休日 10:00～16:00

※祝日・お盆・年末年始は閉館 ※学生の休業期間中は土日閉館



練習船「三代目弓削丸」雑感

商船学科 教授 高岡 俊輔

本年度で引退する弓削丸は弓削の地名を引き継いだ船としては三代目となる。昭和11年に愛媛県水産試験所から貰い受けた「花陵丸」が商船高校時代まで練習船として長く使われた後、昭和36年に初代弓削丸が誕生している。その後、高専昇格後の昭和45年に二代目弓削丸が建造された。現在の三代目弓削丸が竣工したのは平成6年である。私の現在までの人生と重ね合わせると感慨深いものがある。生まれた年に初代弓削丸が誕生しており、縁あって弓削商船高専に赴任して航海士を務めたのが二代目弓削丸である。また、この船の最後を見送ることもできた。三代目弓削丸については、建造委員としてその誕生に関わることができ、同時に航海士も務めることもできた。そして本年、お世話になった弓削商船高専で定年を迎える年に三代目弓削丸も役目を終える。三代目弓削丸とは出会いと別れを一緒に過ごした仲間のような感じに思えてならない。以下、この船と歩んだ足跡を簡単に紹介したいと思う。

三代目弓削丸は処女航海から大変であったように思える。従来からの航海学科、機関学科が商船学科に改組されて航・機両用教育がつづく中、平成5年から始まった「学校週5日制」に伴い科目削減等からくる練習船教育の質の維持という波にhead onしての出航となった。日々の航海も左舷abeamからは練習船の有効活用という名のもとPR航海、研究航海と運航日数の大幅増加の波を受け、右舷quarterからは建造時想定されていなかった女子学生の受け入れの波を受けていた。更に船尾からは海運不況という大きなうねりによる

危険なsynchronous rollingを起こしかけていたのではないかと思う。このような荒天航海であったが、現在に至るまで事故等はほとんど起きていない。私の知る限りでは、ソフトタッチな砂地への乗揚げ、プロペラへのホーサー巻き込み、操舵機故障程度であり、人命にかかわるような大きな事故は起きていない。この船の運の良さや安全運航に努める乗組員の優秀さを改めて感じる。

三代目弓削丸の29年間の航海で特筆されるのは何といても平成7年と13年に韓国海洋大学への2度の国際航海ではなかろうか。第1回目は学術交流が主で第2回目は学生交流が主であったと記憶している。特に1回目の航海は下関海峡を抜けると大時化となり韓国に無事着けるのだろうか心配した航海であった。ちなみに2回目の航海は打って変わり大変穏やかな航海であった。社会的に貢献した航海としては、阪神淡路大震災時に、被害を受けた神戸へ物資の輸送を行ったことであろう。この他にも平成30年の豪雨災害で、上島町に対して水提供、入浴支援も挙げられる。その後は航・機両用教育も廃止され、海運界も回復の兆しとなり順調な航海をつづけていたが、令和2年からのコロナ禍の大波が打ち寄せた。航海できずにリモートでの実習対応、先の見えないコロナの霧の中をよくShort bankerをせずに乗り切ってくれた。

こうして三代目弓削丸は無事練習船としての務めを終えようとしている。三代目弓削丸に感謝し次の航海にエールを送りたい。「貴船の御安航を祈る」bon voyage!



練習船 三代目弓削丸